



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月30日

上場会社名 愛知製鋼株式会社

上場取引所

東・名

コード番号 5482

URL <https://www.aichi-steel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤岡 高広

問合せ先責任者 (役職名) 企画創生本部経理部長 (氏名) 中島 健太郎 (TEL) 052-603-9227

定時株主総会開催予定日 2020年6月18日

配当支払開始予定日 2020年6月19日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月19日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	242,262	△5.9	13,901	25.0	13,776	21.7	8,543	31.4
2019年3月期	257,315	8.9	11,119	△5.9	11,324	△3.8	6,503	△20.5

(注) 包括利益 2020年3月期 4,906百万円(17.8%) 2019年3月期 4,165百万円(△64.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	434.05	—	5.6	4.8	5.7
2019年3月期	330.38	—	4.3	4.0	4.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 -百万円 2019年3月期 -百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	280,380	163,691	55.2	7,857.00
2019年3月期	290,294	161,889	52.6	7,754.80

(参考) 自己資本 2020年3月期 154,647百万円 2019年3月期 152,638百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	36,308	△24,517	△3,290	38,276
2019年3月期	13,580	△19,765	9,035	30,312

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00	2,361	36.3	1.6
2020年3月期	—	60.00	—	70.00	130.00	2,558	30.0	1.7
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定です。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の算定が可能になった時点で、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
 新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	19,886,675株	2019年3月期	19,886,675株
② 期末自己株式数	2020年3月期	203,861株	2019年3月期	203,634株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	19,682,891株	2019年3月期	19,683,160株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	191,768	△5.6	8,661	47.9	10,345	40.9	7,449	116.7
2019年3月期	203,070	10.0	5,857	△27.0	7,342	△15.9	3,438	△51.0
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	378.48		—					
2019年3月期	174.68		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	239,031	135,997	56.9	6,909.46
2019年3月期	244,533	133,610	54.6	6,788.11

(参考) 自己資本 2020年3月期 135,997百万円 2019年3月期 133,610百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. 補足情報 .....	15
参考資料〔連結〕 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米中の貿易摩擦を起因とした中国の景気減速や英国のEU離脱問題などにより不安定な状況が続いたことに加え、第4四半期に新型コロナウイルスの世界的感染拡大が深刻化し、世界及び日本経済は先の見えない状況となりました。

このような環境のもと、当連結会計年度の業績につきましては、主力製品である鋼材・鍛造品の需要が減少し、売上高は前連結会計年度（257,315百万円）に比べ5.9%減の242,262百万円となりました。

セグメント区分ごとの売上高は次のようになっております。

#### 鋼カンパニー

主力製品である特殊鋼の販売数量の減少により、当連結会計年度の売上高は121,899百万円と、前連結会計年度（130,180百万円）に比べ6.4%減少しました。

#### 鍛カンパニー

主力製品である自動車用型打鍛造品の販売数量の減少により、当連結会計年度の売上高は102,018百万円と、前連結会計年度（109,217百万円）に比べ6.6%減少しました。

#### スマートカンパニー

電子部品の売上の増加により、当連結会計年度の売上高は14,865百万円と、前連結会計年度（14,627百万円）に比べ1.6%増加しました。

#### その他事業

当連結会計年度の売上高は3,477百万円と、前連結会計年度（3,290百万円）に比べ5.7%増加しました。

利益につきましては、販売数量の減少や減価償却費の増加などの減益要因があったものの、鉄スクラップ価格の下落や全社を挙げた収益改善活動の効果などにより、営業利益は25.0%増の13,901百万円（前連結会計年度11,119百万円）となりました。また、経常利益は前連結会計年度（11,324百万円）に比べ21.7%増の13,776百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度（6,503百万円）に比べ31.4%増の8,543百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ9,914百万円減の280,380百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少などにより、11,716百万円減の116,688百万円となりました。

純資産は、配当金の支払いなどの減少があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上などにより、1,802百万円増の163,691百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少8,732百万円などによる資金の減少がありましたが、税金等調整前当期純利益13,158百万円、減価償却費15,884百万円、売上債権の減少14,637百万円などの資金の増加があったため、36,308百万円の資金の増加となりました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出22,406百万円などにより、24,517百万円の資金の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払2,360百万円などにより、3,290百万円の資金の減少となりました。

その結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末（30,312百万円）に比べ7,964百万円増加し、38,276百万円となりました。

#### (4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く環境は、中長期的にはCASE（未来の車の特性をConnected・Autonomous・Shared・Electricの頭文字で表したもの）に代表される自動車業界の大変革が当社グループの事業に大きな影響・変化をもたらすことが確実視される一方で、足元においては、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の悪化が深刻化しており、先行きを見通すことが極めて難しい状況となっております。

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの影響による国内外主要顧客の工場稼働休止等が実施されており、今後、当社向け需要消失の拡大・長期化が懸念されますが、現時点における新型コロナウイルスの収束時期及び需要の回復時期について予測が困難であることから、未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の算定が可能になった時点で、速やかに開示いたします。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主のみなさまの利益の尊重を重要な経営方針としており、企業体質の充実・強化を図りつつ、計画的な事業展開により、企業価値の向上並びに配当政策の充実に努めております。

この方針のもと、配当金につきましては、将来の事業展開に必要な内部留保を確保しながら、業績、財政状態及び配当性向等を総合的に勘案して株主のみなさまのご期待にお応えしていきたいと考えており、連結配当性向は30%を目安としております。

当期の配当につきましては、上記の方針に基づき、中間配当を1株につき60円実施しました。期末配当金は1株につき70円として、年間で1株につき130円とする予定です。（2020年1月31日公表の配当予想を修正しております。）

また、次期の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

なお、これまでの内部留保につきましては、主に生産設備の拡充や研究開発、海外事業展開のための投資等に充当し、企業体質の一層の強化・充実を図ってまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、現状は日本基準で連結財務諸表を作成しております。

IFRS（国際財務報告基準）については、将来の適用に備えて準備を進めております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,003	38,938
受取手形及び売掛金	61,652	46,737
有価証券	154	154
商品及び製品	8,538	8,004
仕掛品	20,688	18,776
原材料及び貯蔵品	9,111	8,589
その他	2,138	2,334
貸倒引当金	△59	△49
流動資産合計	133,228	123,484
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	81,675	84,011
減価償却累計額	△53,368	△55,725
建物及び構築物(純額)	28,306	28,285
機械装置及び運搬具	308,598	320,376
減価償却累計額	△255,993	△263,443
機械装置及び運搬具(純額)	52,605	56,933
工具、器具及び備品	15,048	15,839
減価償却累計額	△12,749	△13,374
工具、器具及び備品(純額)	2,298	2,465
土地	14,213	14,191
リース資産	327	272
減価償却累計額	△167	△143
リース資産(純額)	160	129
建設仮勘定	7,587	5,939
有形固定資産合計	105,173	107,944
無形固定資産		
電話加入権	16	16
その他	1,776	2,439
無形固定資産合計	1,792	2,456
投資その他の資産		
投資有価証券	21,210	17,636
退職給付に係る資産	24,015	23,566
繰延税金資産	3,052	3,575
その他	1,876	1,770
貸倒引当金	△54	△54
投資その他の資産合計	50,099	46,494
固定資産合計	157,065	156,895
資産合計	290,294	280,380

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,394	21,454
短期借入金	312	200
1年内返済予定の長期借入金	9	25,717
未払法人税等	574	2,353
役員賞与引当金	177	198
その他	19,866	15,845
流動負債合計	51,334	65,769
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	39,296	13,528
役員退職慰労引当金	501	405
退職給付に係る負債	16,357	15,969
資産除去債務	697	788
その他	216	227
固定負債合計	77,070	50,919
負債合計	128,404	116,688
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	25,016	25,016
資本剰余金	28,016	28,023
利益剰余金	89,585	95,766
自己株式	△1,226	△1,227
株主資本合計	141,391	147,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,946	5,244
繰延ヘッジ損益	9	△27
為替換算調整勘定	1,791	829
退職給付に係る調整累計額	1,499	1,022
その他の包括利益累計額合計	11,246	7,068
非支配株主持分	9,251	9,043
純資産合計	161,889	163,691
負債純資産合計	290,294	280,380

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	257,315	242,262
売上原価	222,212	204,168
売上総利益	35,103	38,093
販売費及び一般管理費	23,983	24,192
営業利益	11,119	13,901
営業外収益		
受取利息	49	63
受取配当金	493	479
固定資産売却益	106	22
為替差益	160	—
雑収入	195	161
営業外収益合計	1,006	727
営業外費用		
支払利息	173	154
固定資産処分損	417	373
物品売却損	50	117
為替差損	—	43
雑損失	159	161
営業外費用合計	801	851
経常利益	11,324	13,776
特別利益		
投資有価証券売却益	59	78
特別利益合計	59	78
特別損失		
減損損失	928	45
投資有価証券評価損	—	651
特別損失合計	928	696
税金等調整前当期純利益	10,455	13,158
法人税、住民税及び事業税	2,773	3,825
法人税等還付税額	—	△924
法人税等調整額	217	793
法人税等合計	2,990	3,694
当期純利益	7,464	9,463
非支配株主に帰属する当期純利益	961	919
親会社株主に帰属する当期純利益	6,503	8,543



## 連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	7,464	9,463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,536	△2,698
繰延ヘッジ損益	9	△37
為替換算調整勘定	114	△1,345
退職給付に係る調整額	△1,886	△476
その他の包括利益合計	△3,299	△4,556
包括利益	4,165	4,906
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,306	4,365
非支配株主に係る包括利益	858	540

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,016	28,016	85,641	△1,226	137,448
当期変動額					
剰余金の配当			△2,558		△2,558
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,503		6,503
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,944	△0	3,943
当期末残高	25,016	28,016	89,585	△1,226	141,391

	その他の包括利益累計額					非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	9,482	—	1,574	3,386	14,443	8,915	160,806
当期変動額							
剰余金の配当							△2,558
親会社株主に帰属する 当期純利益							6,503
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△1,535	9	216	△1,886	△3,196	336	△2,859
当期変動額合計	△1,535	9	216	△1,886	△3,196	336	1,083
当期末残高	7,946	9	1,791	1,499	11,246	9,251	161,889

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,016	28,016	89,585	△1,226	141,391
当期変動額					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		6			6
剰余金の配当			△2,361		△2,361
親会社株主に帰属する当期純利益			8,543		8,543
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	6	6,181	△0	6,187
当期末残高	25,016	28,023	95,766	△1,227	147,578

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,946	9	1,791	1,499	11,246	9,251	161,889
当期変動額							
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							6
剰余金の配当							△2,361
親会社株主に帰属する当期純利益							8,543
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,701	△37	△962	△476	△4,177	△208	△4,385
当期変動額合計	△2,701	△37	△962	△476	△4,177	△208	1,801
当期末残高	5,244	△27	829	1,022	7,068	9,043	163,691

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	10,455	13,158
減価償却費	14,423	15,884
減損損失	928	45
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△1,284	△781
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	416	177
受取利息及び受取配当金	△543	△543
支払利息	173	154
為替差損益 (△は益)	△59	21
有形固定資産売却損益 (△は益)	△93	0
有形固定資産処分損益 (△は益)	403	350
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,043	14,637
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,805	2,645
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,960	△8,732
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△430	1,404
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	651
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△8	△221
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	596	△1,690
その他	△284	△52
小計	17,804	37,109
利息及び配当金の受取額	543	543
利息の支払額	△175	△154
法人税等の支払額	△4,593	△2,114
法人税等の還付額	—	924
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,580	36,308
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	546	26
有形固定資産の取得による支出	△18,586	△22,406
有形固定資産の売却による収入	170	41
有形固定資産の処分による支出	△271	△228
無形固定資産の取得による支出	△1,484	△1,174
投資有価証券の取得による支出	△0	△923
その他	△139	146
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,765	△24,517

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△16	△110
長期借入れによる収入	13,000	—
長期借入金の返済による支出	△798	△9
配当金の支払額	△2,559	△2,360
非支配株主への配当金の支払額	△499	△737
その他	△89	△72
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,035	△3,290
現金及び現金同等物に係る換算差額	22	△536
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,872	7,964
現金及び現金同等物の期首残高	27,439	30,312
現金及び現金同等物の期末残高	30,312	38,276

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループはカンパニー制を採用しており、製品軸ごとに区分した各カンパニーにおいて、製造から販売まで一貫した事業企画・運営をするとともに、国内外子会社をカンパニーに振り分け、グループ一体での事業活動を展開しております。

したがって、当社は、「鋼(ハガネ)カンパニー」「鍛(キタエル)カンパニー」「スマートカンパニー」「その他事業」の4つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する製品及びサービスは、次のとおりであります。

区分	主な製品及びサービス
鋼(ハガネ)カンパニー	熱間圧延鋼材、鋼材二次加工品、ステンレス構造部材、製鋼用資材
鍛(キタエル)カンパニー	型打鍛造品(自動車部品粗形材、機械部品粗形材など)、鍛造用金型加工品
スマートカンパニー	電子機能材料・部品、磁石応用製品、植物活性材、金属繊維
その他事業	子会社によるコンピュータソフト開発、物品販売、緑化

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書(2019年6月24日提出)の「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益であります。セグメント間の内部収益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	鋼(ハガネ) カンパニー	鍛(キタエル) カンパニー	スマート カンパニー	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	130,180	109,217	14,627	3,290	257,315	—	257,315
セグメント間の 内部売上高又は振替高	39,660	—	—	14,082	53,742	△53,742	—
計	169,840	109,217	14,627	17,372	311,058	△53,742	257,315
セグメント利益 又は損失(△)	9,245	1,057	△39	789	11,052	67	11,119
セグメント資産	147,542	84,048	21,746	7,318	260,655	29,638	290,294
その他の項目							
減価償却費	6,620	6,309	1,459	34	14,423	—	14,423
特別損失	915	—	13	—	928	—	928
(減損損失)	(915)	(—)	(13)	(—)	(928)	(—)	(928)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	11,096	7,298	2,490	29	20,914	—	20,914

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、提出会社の現金及び預金、投資有価証券等31,658百万円、セグメント間取引消去△2,020百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	鋼(ハガネ) カンパニー	鍛(キタエル) カンパニー	スマート カンパニー	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	121,899	102,018	14,865	3,477	242,262	—	242,262
セグメント間の 内部売上高又は振替高	34,734	—	—	14,458	49,192	△49,192	—
計	156,634	102,018	14,865	17,935	291,454	△49,192	242,262
セグメント利益	8,970	3,329	606	929	13,836	64	13,901
セグメント資産	135,916	80,872	21,796	7,226	245,812	34,568	280,380
その他の項目							
減価償却費	7,672	6,625	1,549	37	15,884	—	15,884
特別損失	—	45	—	—	45	—	45
(減損損失)	(—)	(45)	(—)	(—)	(45)	(—)	(45)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	11,660	5,718	2,664	24	20,068	—	20,068

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、提出会社の現金及び預金、投資有価証券等37,439百万円、セグメント間取引消去△2,870百万円であります。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	7,754.80円	7,857.00円
1株当たり当期純利益	330.38円	434.05円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	161,889	163,691
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	9,251	9,043
(うち非支配株主持分)	(9,251)	(9,043)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	152,638	154,647
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	19,683	19,682

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	6,503	8,543
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	6,503	8,543
普通株式の期中平均株式数(千株)	19,683	19,682

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 4. 補足情報

## 参考資料〔連結〕

## 1. 業績

(単位:千トン、百万円、%)

		前期 2019年3月期	当期 2020年3月期	増減額	増減率	次期予想 2021年3月期
売上数量 (単独)	鋼カンパニー	894	816	△ 78	△ 8.7	未定※
	鍛カンパニー	290	264	△ 26	△ 9.0	
	合計	1,185	1,081	△ 104	△ 8.8	
売上高		257,315	242,262	△ 15,053	△ 5.9	
営業利益		11,119	13,901	2,782	25.0	
経常利益		11,324	13,776	2,452	21.7	
特別損益		△ 868	△ 618	250	-	
税金等調整前当期純利益		10,455	13,158	2,703	25.8	
親会社株主に帰属する当期純利益		6,503	8,543	2,040	31.4	
1株当たり当期純利益		330円38銭	434円05銭			
自己資本当期純利益率		4.3%	5.6%			
1株当たり配当金		120円00銭	130円00銭			
〔うち第2四半期末配当金〕		〔60円00銭〕	〔60円00銭〕			
〔期末配当金〕		〔60円00銭〕	〔70円00銭〕			
配当性向		36.3%	30.0%			
設備投資額		20,914	20,068	△ 846	△ 4.0	
減価償却費		14,423	15,884	1,461	10.1	

※新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難であるため、未定とさせていただきます。

## 2. 当期(2020年3月期) 営業利益の増減益要因(対前期比)

(単位:億円)

増益要因		減益要因	
1. 購入品価格	49	1. 販売数量	△ 44
〔原材料 62〕		2. 減価償却費の増加他	△ 34
・鉄スクラップ 65			
・購入鋳片 △18			
・合金鉄 15			
〔副資材・エネルギー △13〕			
2. 収益改善活動	57		
計	106	計	△ 78
差引	28		

## 3. セグメント別売上高

(単位:百万円、%)

	前期(2019年3月期)		当期(2020年3月期)		前期比増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
鋼カンパニー	130,180	50.6	121,899	50.3	△ 8,281	△ 6.4
鍛カンパニー	109,217	42.4	102,018	42.1	△ 7,199	△ 6.6
スマートカンパニー	14,627	5.7	14,865	6.2	238	1.6
その他	3,290	1.3	3,477	1.4	187	5.7
合計	257,315	100.0	242,262	100.0	△ 15,053	△ 5.9

## 4. 四半期毎の業績推移

(単位:百万円)

	前期(2019年3月期)				当期(2020年3月期)			
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)
売上高	61,713	62,007	65,627	67,967	63,865	60,934	60,465	56,996
営業利益	2,701	2,889	2,348	3,181	2,987	2,976	4,101	3,836
経常利益	2,951	2,907	2,382	3,082	3,026	2,988	4,230	3,531
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,706	1,999	1,542	1,254	1,769	2,174	2,924	1,675